

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

2019(令和元)年9月30日

①学校名:	長崎国際大学 大学院(私立)	②所在地:	長崎県佐世保市ハウステンボス町2825番7		
③課程名:	地域おこしに貢献する観光まちづくりリーダーの育成	④正規課程/履修証明プログラム:	履修証明プログラム	⑤開設年月日:	2019/4/1
⑥責任者:	人間社会学研究科長・教授 池永正人	⑦定員:	5人	⑧期間:	1年間
⑨申請する課程の目的・概要:	「地域おこしに貢献する観光まちづくりリーダーの育成」 ○少子高齢化、「人生100年時代」ならびに人口知能の普及などの条件の下、インバウンド観光客を含む交流人口の増加が、各地の地域社会に求められている。当プログラムでは、観光まちづくりを通じて地域おこしに貢献するリーダーを育成する。				
⑩4テーマへの該当の有無		⑪履修資格:	大学入学資格に基づき、大学を卒業した者。又は大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(詳細は事前に問合せ)		
⑫対象とする職業の種類:	観光関連産業への従事者及び地方公共団体職員 等				
⑬身に付けることのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) 観光資源の多角的分析によるまちづくり、地域貢献に係る知識・技術・技能	(得られる能力)	観光地の魅力発信法、観光現象の経営手法、博物館のありかた、観光マーケティングの分析法		
⑭教育課程:	まず、「国際関係特講」では、インバウンド観光客に、佐世保市ならびに周辺地域の観光地の特徴と魅力を効果的に発信する方法を調査する。対象とする観光客の国・地域の文化と、国際関係史を研究した結果を、上記の発信に反映させる。次に「観光経済学特講」では、経済学の視点から観光活動に関わる諸主体の行動を理解するとともに、観光現象の研究手法を学ぶ。また、地域社会の特徴と魅力を来館者に伝える博物館は、重要な観光対象の一つである。「博物館特講」では、世界遺産、道の駅、重要伝統的建造物保存地区、ジオパーク、水族館・動物園も視野に入れて、博物館のありかたを理解する。地域社会の存続に向け、その魅力を観光客に効果的にアピールし、収益が上がるようにすることが求められる。この観点から、「観光マーケティング特講」では、観光分野でのマーケティングの方法を学ぶ。				
⑮修了要件(修了授業時数等):	履修証明プログラム(120時間)を構成する科目について授業を規定の回数以上出席し、課題レポート、ディスカッション、授業態度・参画度など総合的に評価し、これを修了要件とする。				
⑯修了時に付与される学位・資格等:	履修証明書				
⑰総授業時数:	120 時間	⑱要件該当授業時数:	90 時間	該当要件 双方向 実地	⑲要件該当授業時数 /総授業時数: 75%
⑳成績評価の方法:	課題レポート、ディスカッション、授業態度・参画度など総合的に評価する。				
㉑自己点検・評価の方法:	学校教育法第109条第1項に定める評価を実施する。本学で開催する連携連絡会議にて、本学と連携協定を締結している行政・企業・団体に対し、①現状 ②修了生アンケート ③自己点検・評価(地域連携センター)の3項目を説明し、外部評価を行ない、その結果を本学の「自己点検・評価委員会」に報告する。				
㉒修了者の状況に係る効果検証の方法:	修了生に対しアンケート調査を行ない、そのアンケート調査結果を地域連携センター会議にて自己点検・評価、さらに「自己点検・評価委員会」に報告する。				
㉓企業等の意見を取り入れる仕組み:	本学で開催する全学教育会議に出席している行政・団体及び観光関係の事業所の専門家に意見聴取する。また、本学と連携協定を締結している行政・企業・団体に対し、本学で開催する連携連絡会議にて①現状 ②修了生アンケート ③自己点検・評価 の3項目を説明し、意見聴取する。				
㉔社会人が受講しやすい工夫:	履修生に対し、受講期間等(日程、時間)事前対応を行い、週末・夜間開講もしくは集中講義を行う(現在の人間社会学研究科において、すでに社会人が履修しやすいように先の配慮による授業開講を実施済み)。 ※学部卒業していない者に対しては「学部卒業」同等以上の学力の有無について、出願前審査を行う。				
㉕ホームページ:	(URL) <a href="http://www.niu.ac.jp/">http://www.niu.ac.jp/</a>				

事務担当者名:	徳吉 剛	所属部署:	地域連携室
連絡先:	(電話番号) 0956-39-2020 (E-mail) <a href="mailto:tokuyoshi@niu.ac.jp">tokuyoshi@niu.ac.jp</a>		

- \* パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。
- \* 様式に記載いただいた内容と欄外の「※集計用データ(文部科学省使用)」に記載の内容が、一致しているかを必ずご確認ください。

(様式2)

授業科目の概要について

学校名:	長崎国際大学
課程名:	「地域おこしに貢献する観光まちづくりリーダーの育成」

要件該当授業時数:	90時間
要件該当授業時数/総授業時数:	75%

分類	科目名	配当年次	授業時数	企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属
必修	国際関係特講	1・2	30/30		○		○	滝 知則	長崎国際大学人間社会学部
必修	観光経済学特講	1・2	0/30					城前 奈美	長崎国際大学人間社会学部
必修	博物館特講	1・2	30/30		○			落合 知子	長崎国際大学人間社会学部
必修	観光マーケティング特講	1・2	30/30		○			谷口 佳菜子	長崎国際大学人間社会学部
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
			/						
合計:	4科目					120			時間

\* 申請する課程で受講可能な全ての科目について記入してください。  
\* 「企業等」、「双方向」、「実務家」、「実地」の欄に○を付けた科目については、要件に該当することを明記したシラバスを添付してください。



# 文部科学省 職業実践力育成プログラム(BP)認定課程 「地域おこしに貢献する観光まちづくりリーダーの育成」

## 【プログラムの概要】

少子高齢化、「人生100年時代」ならびに人工知能の普及などの条件の下、インバウンド観光客を含む交流人口の増加が、各地の地域社会に求められている。当プログラムでは、観光まちづくりを通じて地域おこしに貢献するリーダーを育成する。

「国際関係特講」では、インバウンド観光客に、佐世保市ならびに周辺地域の観光地の特徴と魅力を効果的に発信する方法を調査する。対象とする観光客の国・地域の文化と、国際関係史を研究した結果を、上記の発信に反映させる。

次に「観光経済特講」では、経済学の視点から観光活動に関わる諸主体の行動を理解するとともに、観光現象の研究手法を学ぶ。

また、地域社会の特徴と魅力を来館者に伝える博物館は、重要な観光対象の一つである。「博物館特講」では、世界遺産、道の駅、重要伝統的建造物群保存地区、ジオパーク、水族館・動物園も視野に入れて、博物館のありかたを理解する。

地域社会の存続に向け、その魅力を観光客に効果的にアピールし、収益が上がるようにすることが求められる。この観点から、「観光マーケティング特講」では、観光分野でのマーケティングの方法を学ぶ。これらの科目について、授業を規定の回数以上出席し、試験に合格した者に対し、履修証明書を交付する。

項目	内容		
課程区分	履修証明プログラム	開設	2019年4月
定員	5名	期間	1年間
目的	少子高齢化、「人生100年時代」ならびに人口知能の普及などの条件の下、インバウンド観光客を含む交流人口の増加が、各地の地域社会に求められている。当プログラムでは、観光まちづくりを通じて地域おこしに貢献するリーダーを育成する。		
履修資格	本学入学資格に基づき、大学を卒業した者。又は大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者(詳細は事前に問合せ)		
対象職業	観光関連産業への従事者及び地方公共団体職員 等		
修得できる能力等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光資源の多角的分析と旅行商品造成に関する高度な知識・技術・技能</li> <li>・観光地の魅力発信法、観光現象の経営手法、博物館のありかた、観光マーケティングの分析法</li> </ul>		
構成科目	4科目:「観光マーケティング特講」「博物館特講」「観光経済学特講」「国際関係特講」		
備考	プログラムの詳細は下記ページをご覧ください。 <a href="https://www1.niu.ac.jp/society/cp/">https://www1.niu.ac.jp/society/cp/</a>		